

# 平成維新を実現する都民の会 第10回 運営会議議事録

※敬称略（記録文責：杉原健児）

日時：1996年4月2日（火）18：40～21：15。

会場：新宿リサイクルセンター・4階。

出席：阿部悠逸・江頭清昌・小俣一郎・梶原光恵・河登一郎・神村知行・近藤珠甲・佐藤鶴次郎・杉原健児・長瀬正彦・長谷川文昭・治田桂四郎・本間正弘・望月忠雄・山崎康彦・山本竜司。16名

配付資料：1)「活動経過と活動予定」(杉原) 2)「都民の会の理念／戦略／戦術／作戦(第2次案)」(杉原)。 3)「ボランティアの会に対する基本的考え方」(杉原)。 4)会報原稿「伊藤達也氏の推薦理由／略歴／政見」(杉原)。 5)「都民の会推薦手続き細則案」の内「事前会報周知」の件(杉原)。 6)「生活者通信」の編集について(望月)。 7)「会員拡大用街頭配付ピラ」調布駅・つつじヶ丘駅街頭配付中の現物(杉原)。

回覧資料：8)「全国地域活動ニュース」(杉原←林冬彦よりFAX送付)。 9)「大前研一通信」最近の4冊子(治田)。 8-10 10)「いしん埼玉市民の会会報」「千葉会報」「維新プレス KANAGAWA」(杉原)。

議事：(司会：杉原)  
1. 江頭代表の挨拶があった。  
2. 「前回議事録」の確認を行い、原案通り承認された。  
3. 出席者全員による、氏名・居住地等の簡単な「自己紹介」があった。  
4. 下記事項について討議の結果、以下の事項が「決定」された。

1) 杉原より「都民の会の理念／戦略／戦術／作戦(第2次案)」が提案され、討議の結果、以下の方達を委員として検討することとした。第1回は4月17日(水)夜。 委員長：杉原、委員：阿部・梶原・河登・長瀬・山崎・山本竜司。

2) 「時事問題と法律フォーラム実行委員会」(委員長・小枝尚)の新設を決めた。

3) 東京3区代表世話人は地区互選により交代：(新任)長瀬正彦←(旧)小林正明。

4) 浅見勇喜知氏は都合により、選挙対策副委員長を辞退された。

5) 望月氏より「都民の会・選挙候補者推薦手続き細則」(案)が提案され、討議の結果一部修正の上、下記のように決定した。

【都民の会・選挙候補者推薦手続き細則】下記「手続き」の上、「運営会議」で議決し、「都民の会推薦」を決定する。

1. 「推薦候補者」の「経歴・政見・推薦理由等」を書類で提出する。

2. 当該地区会員の出来るだけ多数の推薦人の「推薦依頼書」を提出する。

3. 事前に、会報等で出来るだけ多くの会員に、上記趣旨を周知徹底する。

なお、候補者から、要請があれば直後の会報に掲載する。

【備考】上記1～3に関する補足。下記評価内容を総合判断して運営会議で決める。

1. 自由フォーマットとするが、運営会議出席者に的確な判断材料を提供する。

2. 推薦人数+反対者数+保留者数+返事なし等その他数=全会員数、を明記する。 推薦目安は、推薦人数>=(推薦人数+反対者数+保留者数)×2/3とする。

3. 会員への周知方法・周知内容・周知結果等を運営会議に報告する。

6) 杉原より次年度「会員総会」を7月の早いうちに開催する必要がある、その段取りについて下記提案があり、討議の結果各担当の方達が準備を始めることとなった。 a)「会員総会会場」の手配。

b) 5・6月号会報「東京代表立候補者」募集。 c) 5・6月号会報「総会予告・案内」。 d) 当日「司会候補者」の内定。

e) 「本年度活動報告」の策定。 f) 「会計報告」準備。 g) 「会計監査報告」準備。

h) 「来年度活動方針」の策定。 i) 「来年度予算案」の策定。 j) 「会則改正案」の作成。 k) 「当日記録係」の決定。

7) 上記 a) 会員総会会場は、第1候補「きゅりあん」(JR大井町駅歩1分)が最適と決まった。→爾後、神村氏のご足労により7月14日(日)午後決定した。

5. 「各種情報・意見交換」があった。以下主な事項を記す。

1) 戦略目標の中の「会員」は「会費3000円を納入した者」に限定なのか定義が不明。

2) 戦略目標の年次別「会員拡大数(東京)」「推薦議員拡大数(全国)」の数字は、達成困難であると、一方2005年に理念達成するためには必要条件との意見も出た。

3) 杉原より「都民の会・選挙候補者推薦手続き細則」の3項「事前会報周知」は、資料5)に記載した理由により反対であり、3項は削除すべき意見があった。

4) 望月氏より「生活者通信」編集について、資料6)に基づき以下の報告があった。発行状態が不安定となっている「生活者通信」の編集について以下の決定をした。これにより、安定して発行できるようにしたい。編集委員会委員長：山本明夫、委員：長谷川文昭・望月忠雄・山崎康彦。 a) 運営会議前に編集会議を開きページ割を決定する。 b) 運営会議で原稿依頼をする。 c) 原稿を山崎康彦に集約し、書式の統一等の原稿整理を山崎康彦が行う。 d) 整理後の原稿を望月忠雄がレイアウトし版下作成する。 e) イベント情報に関しては従来通り、内部の物は山崎康彦が、外部の物は長谷川文昭が整理する。 f) この体制は9号から12号までとする、8号に関しては原稿整理を山本明夫なお、原稿はできる限りTXTデータでお願いしたい。

5) 望月氏より、上記に関連して13号以降の見通しが立たないとの説明があったが、その対策案についても、編集委員会で考えて欲しいとの要望があった。

6. 各区及び各委員会での経過と予定の報告あり→別紙「活動経過と活動予定」参照。

7. 会議後「祭り茶屋一番」で懇親会を行った。出席者7名、22：30頃まで。

8. 次回「第11回運営会議」は1996年5月9日(木)18：30～21：00、会場は同じ。【完】

## 「活動経過と活動予定」

(敬称略)

[2] 東京2区の活動(代表世話人・神村知行)：

1) 「定例会」3月24日(日)1：30～5：00PM 大井町きゅりあん於開催。出席者9名。住専問題／台中問題／総選挙対策等を自由討議。

[3] 東京3区の活動(代表世話人・新：長瀬正彦←旧：小林正明)：

1) 「目黒・世田谷3ブロックの例会」3月23日(土)開催。